

平成30年度 国語科

教科	国語	科目	国語総合A	単位数	2	年次	1
使用教科書	精選 国語総合 新訂版 (大修館書店)						
副教材等	新版 パーフェクト常用漢字 (第一学習社) チャレンジアップシリーズ 国語総合問題ステージIβ (京都書房) 新版三訂 カラー版 新国語便覧 (第一学習社) 新版カラー版 新国語便覧 準拠ノート 国語常識のトレーニング (第一学習社)						

1 担当者からのメッセージ

- ・1年生では基礎的・基本的な国語の力を育成します。
- ・様々な文章を「読む」「書く」ことで言語感覚を磨き、語彙力を身につけます。
- ・話し合いやプレゼンテーションなど「話す」「聞く」活動等を通じて対話的で深い学びを修得していきます。

2 学習の到達目標

- ・文章の内容に即して筆者(作者)の考えを読み取ることができる。
- ・目的や場に応じて自分の考えを他者に伝えることができる。
- ・お互いの意見を尊重し、他者の考えを理解することができる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲 ・態度	b: 話す・聞く能力	c: 書く能力	d: 読む能力	e: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主 たる 評 価 方 法	行動の観察 記述の点検 (ノート、ワークシート等)	行動の観察 (発表等のパフォーマンスの評価)	記述の確認及び分析(ワークシート、原稿用紙) 定期考査	記述の確認及び分析(ワークシート) 定期考査	行動の観察 記述の確認 (ノート、語句調べプリント等) 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	随想	教材: 「挑戦」 ワークシート	○	◎	○			a: 高校生活の始まりにふさわしい「挑戦すること」の意味について考えようとしている。 b: 自分が高校生活を過ごすにあたって「挑戦したいこと」を発表し合う。 c: 自分の「挑戦したいこと」を文章で説明できる。	a: 授業の取り組み姿勢 b: 授業での話し合い c: 記述課題
	評論	教材: 「水の東西」 ワークシート	○			◎	○	a: 東西の文化の特徴を身近な経験を通して考えようとしている。 d: 評論文の論理の展開や要旨を的確に読み取る。 e: 本文を通して水に対する東西の捉え方の違いを知る。	a: 授業の取り組み姿勢 d: 定期考査 e: 定期考査 記述課題
	小説	教材: 「羅生門」 ワークシート		○		◎	○	b: 登場人物の「悪」に対する考え方について自分の考えを発表できる。 d: 登場人物の心情の移り変わりを的確に読み取ることができる。 e: 作品が設定している時代を知り、登場人物の行動背景を理解する。	b: 授業での話し合い d: 記述課題及び定期考査 e: 小テスト
	随想	教材: 「尋ねあいー自由な主体への成長」 ワークシート	○	◎	○	○		a: 「自由」とはどういうことか考えようとしている。 b: 自分が良いと思うことについて「尋ねあい」ながらお互いの意見を知ることができる。 c: 他者の意見を参考にしながら自分の考えを文章で表現できる。 d: 本文の内容に即して筆者の意見を読み取ることができる。	a: 授業の取り組み姿勢 b: 授業の取り組み姿勢、話し合い c: 定期考査、記述課題 d: 定期考査 記述課題
2学期	評論	教材: 「技術としての『教養』」 ワークシート	○		◎	○	○	a: 今まで気づかなかった概念、ものの見方に触れ、新しい世界観を身につける。 c: 文章の内容の要約。また、文章に対する自分の考えを文章化する。 d: 評論文の論理の展開や要旨を的確に読み取る。 e: 抽象語、抽象概念を組み立てた理論の読解力を高める。	a: 授業の取り組み姿勢 c: 記述課題 d: 定期考査 e: 小テスト

2 学期	小説	教材： 「夢十夜」 ワークシート	○			○	◎	a:小説の世界観を味わい、「真珠貝」「百合」「星」などが象徴している意味を考えることができる。 d:話の流れを理解し、人物の心情を読みとることができる。 e:文章の形態や文体の特徴を捉え「夢」という幻想的な世界をどう表現しているのかを知る。	a:授業の取り組み姿勢 d:定期考査 記述課題 e:定期考査 記述課題 小テスト
	評論	教材： 「贅沢を取り戻す」 ワークシート	○	○		◎		a:作品を読み現代の消費社会について自分の意見を持つことができる。 b:消費と浪費について自分の考えをお互いに共有することができる。 c:筆者の考える「贅沢」について自分の意見を述べることができる。	a:授業の取り組み姿勢 b:定期考査、授業での話し合い c:定期考査、記述課題
	評論	教材： 「自然と人間の関係をとおして考える」 ワークシート	◎	○			○	a:自然と人間の関係について自分の経験をふり返ることができる。 b:筆者の意見について自分の考えを述べることができる。 d:筆者の意見の根拠を読み取り、我々はこれからどうするべきなのかを考える。	a:授業での取り組み姿勢、記述課題、話し合い b:授業での話し合い d:定期考査 記述課題
3 学期	評論	教材： 「白」	○		○		◎	a:今まで気づかなかった概念、ものの見方に触れ、新しい世界観を身につける。 c:文章の内容の要約。また、文章に対する自分の考えを文章化する。 d:評論文の論理の展開や要旨を的確に読み取る。	a:授業の取り組み姿勢 c:記述課題 d:定期考査
	評論	教材： 「言葉についての新しい認識」	○	○			◎	a:身の回りの言葉について昔からの言い回しと「若者言葉」の違いを考える。 b:高校生の言葉遣いと社会人としての言葉遣いを比較し、実際に使ってみる。 e:文章を書くときの正式な規則を知る。	a:授業の取り組み姿勢 b:定期考査、授業での話し合い e:定期考査、記述課題

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:話す・聞く能力 c:書く能力
d:読む能力 e:知識・理解

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。